

平成27年度事業報告書

特定非営利活動法人ZUTTO

I 事業期間

平成27年4月1日～平成28年3月31日

II 事業の成果

今年度は、委託事業の母子等就労困難者の新たな雇用を創出する事業、また生活保護受給者など生活困難者の自立に向けた事業をおこなった。自主事業では子ども食堂の開催、地域情報サイトの営業、企画、運営をしてきた。助成金事業では、絵本を使って人権に関するWSのファシリテーターを養成。委託事業では一年を終え、就労就職に結びつく成果があり次年度にも引き継いでいる。子ども食堂は少しずつ地域に根付き子どもの参加も落ち着いてきた。明らかになった子どもの課題については関係団体と連携を取り対応にあたった。地域情報サイト運営の事業では昨年より掲載店の事業者も微増し、こちらも引き続き更に充実させていきたい。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 講演・講座活動

回数	事業名	日程	テーマ / 場所	担当
1	講演・ワークショップ	平成27年7月15日	「幼児期における仲間づくり、体力づくりのワークショップ」 大阪市立西中島幼稚園	津田
2	講演・ワークショップ	平成27年12月3日	「保護者と一緒/人権パネルを使った参加体験型の人権学習」 大阪市立日東幼稚園	津田
3	講座	平成27年12月8日	「絵本de私 ほっこり講座」 大阪狭山市”きらっとぴあ”	津田
4	ワークショップ	平成28年2月28日	絵本読み聞かせ会 豊中市庄内公民館	津田
5	講座	平成28年3月18日	男女協働参画にかかる市民講座 ～何から始めればいいのか？～ 自分らしく働くための第一歩 箕面市人権文化部	佐々木

(2) 人権絵本ワークショップのファシリテーター養成と出前WS事業

(大阪市NPO・市民活動 企画助成事業)

(概要)

日本語と英語で書かれた人権絵本を使つてのワークショップを実施することで、子どもたちの自尊感情と人権意識の向上を促進する事業。人権絵本ファシリテーター養成講座を行ない、保育園・子育て支援センターなどへの出前ワークショップを実施するものである。

(活動内容と成果)

人権絵本のワークショップを実施するファシリテーターを養成するための学習会を実施。子どもと人権、自尊感情、多文化理解、参加型人権教育、対話的学習、受容をキーワードとして行う。

子育て支援センターでは、ファシリテーター養成講座を体験したものが、人権絵本ワークショップを小中学生の子どもたちとオーストラリア人講師と共に実施。幼児から小学生・中学生までが楽しむことのできる教材で、自分のことを尊重する自尊感情のことや、失敗してもプラス思考で考えることを楽しい絵と言葉で学ぶことができた。今後はこれを各地で実践して広げたい。

(参加人数)

男 30 人、女 48 人 (子ども 42 人) 合計 78 人

(参加者からの感想)

- ・ It's OK のメッセージを、あの特別の短い時間の中だけでなく、日頃の保育で伝えていかないと。
- ・ 失敗の経験のこと、おねしょのこと・・・的を得たコメントをしている男の子がいましたが、なぜその応答がでてくるのか、日頃抑えているものがあっての「良い子」的振舞いではないのか、少し気になりました。
- ・ あの絵本が欲しい！
- ・ 大人たちが It's OK と思わないといけない・・・と思うところも。
- ・ ファシリテーターの本気のパワーに感じる場所が多かったです。
子どもたちに、「みんなのことが好きだよ」「関心があるよ」「聴かせてほしいな」と思う本気度が目線や姿勢に表れていたように思います。子どもたちも、あっという間に関心をもち、好きになっていたようです。
- ・ 絵本の後でも、「ええやん」と言い合っていたようです。
「それは『ええやん』ではないだろう」と思うようなシーンもあったようですが、子どもたちは幸せ感を反芻していたのではないのでしょうか。
- ・ 本当にラッキーな出会いでした。

- ・私の前にいた子どもたちは、失敗の話を聞いてほしかったのか、「つみ木で失敗したことある」など、ひそひそ話で教えてくれました。

絵本好きみなさんへ

人権絵本ワークショップ

～ファシリテーター養成講座～

きむ か ゆ り
金 香 百 合 さん (HEAL ホリスティック教育実践研究所 所長)

平成 27 年度 大阪市 NPO・市民活動企画助成事業

■日時 平成 27 年 8 月 19 日 (水)
10 時から 16 時

■場所 大阪市総合生涯学習センター

【人権絵本のファシリテーター(進行役)になりませんか?】
こんにちは!
このたび、子どものための人権絵本を使ったワークショップのファシリテーター養成と出前講座の事業を行います。
アメリカで大人気のトッド・バールさんの色彩豊かな絵本を日本語(大阪弁!)で翻訳出版しました。(つだゆうこ訳)
ユーモラスな図に楽しい大阪弁と英語の両方が記載されています。
1冊目の「ええやん そのままで」は、人権学習の土台ともいえる自己肯定感をベースにしています。欠点も失敗もある自分を無条件に肯定する応援歌でもあります。
2冊目「ええきもち ええかんじ」で、感情と上手につきあうことを語りかけています。3冊目の「しっばい!とおもったけど」は、失敗しても見方をかえればうまくいく、と逆転の発想のヒントが満載。
この楽しい絵本を使って、子どもたちに人権ワークショップをとけるファシリテーター(進行役)養成講座です。
ぜひ、ふるってご参加ください!!

★絵本よみきかせ・子育て・人権学習などに関心をもつ方でしたら、どなたでも参加できます。ぜひふるってご参加ください。
★参加費 2000 円 (資料代 600 円別途)
主催: 特定非営利活動法人 ZUITO (大阪府立総合学習センター 6-1 階 特別利用室)
問い合わせ先: ZUITO (電話 06-6201-1329)



(3) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業

「空港就航都市等における農産物・水産物等を活用した魅力ある飲食店等開拓・育成関連事業」業務

(事業の概要)

本事業は豊中市からの委託を受け、豊中市及びその周辺地域において、空港就航都市等(生産地)の物産を取り扱う飲食店等を開拓するとともに、受発注や流通の仕組み、広報活動などを総合的・一体的に行う仕組み(プラットフォーム)作りを通じて、母子家庭の母子等就労困難者の新たな雇用を創出することを目的とした事業である。

(活動内容と成果について)

母子家庭の母子等就労困難者 3 名を雇用

2016 年 3 月の事業終了時には、営業経験や就労経験、PC のスキルアップを図り、長期安定的な就労に向けての支援を心がけ、新規雇用者 3 名とも安定的な就労につなげることができた。

取扱飲食店訪問数目標：100 件に対して取扱飲食店訪問数 396 件

物産取扱事業数目標 10 件に対して物産取扱事業数 18 件という成果を得ることができた。

◆受発注や流通の仕組みづくりの成果として①～⑤のステップを実施

- ①取扱店への事業説明
- ②取扱商品入荷一覧表&価格表を F A X で発信
- ③同時に Line で商品画像・商品詳細情報を発信
- ④ F A X にて注文書受信
- ⑤配達業務⇒請求業務

◆広報活動などを総合的・一体的に行う仕組みづくりの成果について

- ①物産のチラシやポスター配布
- ②物産取扱店での物産情報やメニューを地域密着ポータルサイト「まいふれとよなか」にて随時発信
- ③Facebook やブログにて情報発信

◆継続事業を目指して

自立可能な事業として事業計画を豊中市や空港就航都市等の関係団体との協力体制を強化し継続事業としたい。

(4) ひとり親家庭の親のためのICT能力活用就業促進事業（緊急雇用創出基金事業）

（事業の概要）

子育て中のひとり親等で、ICT分野での再就職等に関心のある人材を新規雇用し、ICT分野のスキル取得を支援。地域情報サイトでの情報発信、ワード・エクセルを始め、イラストレーター・フォトショップによるポスター・ちらし作成・ワードプレスでのHP更新等のOJT実施。その他、パワーポイントやドリームウィバーも研修。再就職の幅を広げるスキルの向上を図った。

（活動内容と成果）

フォトショップ・イラストレーターを使用し、地域情報サイト「まいぷれ」掲載店の取材とページの作成。飲食店のチラシやまいぷれポスターを作成したり、ワードプレスを使用したホームページの更新技術も学んだ。

デザイン研修では、実際にポスターデザインを制作するなどして、ICT関連のスキル向上を図った。

また、人間関係、コミュニケーション、ライフプランの作成や子育てに役立つ講座を受講するなど、自尊感情の回復や自己決定力の向上、人生設計や子育て力が向上したことも大きな成果であった。

ICT関連のスキル向上を図ることで、全員がワード・エクセル・フォトショップ・イラストレーターを活かせる職場に就職した。

(5) 居場所等生活再生支援事業（被保護者就労準備支援事業）

（事業の概要）

本事業は大阪府豊中市からの委託を受け、生活困窮者等の自立に向けての支援を行う事業である。生活保護受給者など生活困窮者は、様々な事情から社会との接触が薄く、日常生活にも意欲が感じられないことが課題になっていることが少なくない。居場所を設け、相互交流の場を提供し、その中で社会性や日常生活面での意欲助長を図るなど、参加者の自立を目指して取り組んだ。参加者の多くは、自信を回復するとともに、自己の適性を把握し、就労し、居場所を卒業した。

延べ参加人数

	実施回数	参加人数	平均参加人数
居場所	39	154	3.9
職プロ (内職・手作業・PC)	88	456	5.2
若者	44	76	1.7
総合プログラム (卒業生カフェ・地域 カフェ・地域行事への 参加など)	48	159	3.3
合計	219	845	

※参考：平成 26 年度参加人数 652 人（前年度比 30%増）

（活動内容と成果）

〈居場所〉

人間関係が希薄であったり、健康状態が就労するには課題があったりする参加者が、ものづくりや講座、参加者間の交流などを行い、生活リズムの改善を図り、また、隔週で調理実習を行うなどして食事の面からも健康状態を整え、意欲の向上を目指した。

参加者の中には、就労に向けての実習に継続的に参加することが困難だった人がいたが、定期的に参加するようになり、他の参加者との交流にも積極的になった。

〈職プロ〉

社会経験の少ない参加者や、現在の状態・スキルを確認するために、軽作業、パソコン実習などを通じて、自分の適性を知り、働くことに生かす。また、継続的に参加することで自信の向上につながった。

職プロへ参加することにより、これまで就労経験がほとんどなかった参加者が、定期的

な外出や他人と共に過ごすことへの自信を持ち、就労へつながった。

〈若者〉

社会経験の少ない若者や、すぐに働くことに課題を抱える若者等と、調理実習を通じて、他人との協力作業や、得意または苦手な作業等を確認する。また、継続的に参加することで、自信の向上につながった。

これまで不登校を経験し、アルバイトを含む就労の経験のない参加者が、アルバイトを始めることができた。

〈卒業生カフェ・地域カフェ〉

これまで当事業に参加していた参加者が、卒業してからも地域につながりを持つために、卒業生カフェと地域カフェを開催した。参加者および地域住民との人間関係を、より深めるため、フリーマーケット等を実施した。

参加者は、気兼ねなく訪れることのできる場所ができた事により、安心して過ごせる時間が増えている。参加者間の交流も盛んになっていった。

若者



職プロ



居場所



卒業生カフェ・地域カフェ



(6) ぐーてん子ども食堂

(概要)

親の長時間労働などのため、子どもだけで夕食を食べ、夜を過ごす子どもや、貧困のため十分な食事が取れない子どもや、学校や家庭に居場所のない子どもや保護者のために、子ども食堂を開催した。

(のべ参加人数)

子ども 33 人、大人 65 人

(活動内容と成果)

本年度は試験的に月 1 回、計 5 回開催した。ボランティアとスタッフが料理し、手作りの食事を一緒に食べ、食後にはゲームをして一緒に遊び、子どもたちとコミュニケーションを取った。2 時間のプログラム終了後には、ボランティアとスタッフが子どもたちを家に送り届けた。参加費は子ども 100 円、大人 300 円とし、不足分は、広く現金寄付や現物寄付を募った。明らかになった子どもの課題については、社会福祉協議会や民生委員、学校などと連携し、対応にあたった。

活動を通して、地域の子も達が直面する課題が明らかになった。深刻な問題については、関係機関と情報共有し、協議の上、対応にあたった。このような取り組みを通じて、関係機関との協力関係を築くことができた。課題を抱える子ども達が、リピーターとなり、定期的に参加してくれるようになった。そのような子ども達にとって、子ども食堂が安心して受け入れてもらえる居場所となっている。



(7) 地域ポータルサイト「まいふれとよなか」事業

(概要)

本事業は平成 25 年度企業支援型地域雇用創造事業として創業し、平成 26 年 10 月以降は自立して事業継続している豊中市の地域情報サイトである。

市内のイベントや市民活動等の情報のほか、約 150 の事業者の情報を掲載し、掲載料を収入源として運営している。

(活動内容と成果)

掲載店の過半数を占める飲食店に関しては廃業や移転、広告費削減のための解約も見られたなか、掲載店舗数は 2015 年 4 月 138 件が 2016 年 3 月では 141 件と微増。

「まいふれとよなか」Facebook ページの登録ユーザーは 1370 人。

豊中各所のバルや街ゼミ、祭、音楽イベントなどに参画・協力し、さまざまなシーンでの地域活性化、地域の情報発信を担った。

平成 27 年度には「ひとり親家庭のための ICT 能力活用就業促進事業」で web や紙媒体用のデザインや画像加工、記事作成、同年 10 月からの「空港就航都市等における農産物・水産物等を活用した魅力ある飲食店等開拓・育成関連事業」では、市内の飲食店へのアプローチなど、受け入れたシングルマザー等の OJT の場を提供した。

「豊中市子育て応援団」事業において登録店舗開拓業務を担い、市内北西部、北東部、中部、南部において 81 店舗を子育て支援情報誌ウェルカムファミリーに掲載した。

単月有料広告・チラシ制作

「アラサー・アラフォー女性のための転職カフェ」 2015 年 12 月

「町×農×林×漁 働き方 暮らし方を考える」 2016 年 2 月

平成27年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成28年3月31日現在

(特定非営利活動法人 ZUTTO)

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
預金 現金手許有高	100,503	
普通預金	1,031,343	
郵便局 通常郵便貯金	233,119	
未収入金	5,258,158	
前払金	130,000	
2 固定資産		
附属設備	1,349,209	
什器備品	15,961	
3 投資その他の資産		
保証金	500,000	
資産合計		8,618,293
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	244,616	
未払金	2,430,089	
短期借入金	2,400,000	
未払消費税等	676,900	
未払法人税等	117,500	
負債合計		5,869,105
正味財産		2,749,188

会計書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正
NPO法人会計基準協議会）によっています。

平成27年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成28年3月31日現在

(特定非営利活動法人 ZUTTO)

(単位：円)

借 方	決 算 額	貸 方	決 算 額
I 資産の部		II 負債・正味財産の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金	100,503	預り金 (注4)	244,616
預金 (注1)	1,031,343	未払金 (注5)	2,430,089
郵便貯金	233,119	短期借入金	2,400,000
(現金・預金合計)	1,364,965	未払消費税等	676,900
		未払法人税等	117,500
未収入金 (注2)	5,258,158	(流動負債合計)	5,869,105
前払金 (注3)	130,000		
(流動資産合計)	5,388,158	III 正味財産の部	
2 固定資産		前期繰越正味財産	2,875,722
附属設備	1,349,209	当期正味財産増加額	-126,534
什器備品	15,961	(正味財産合計)	2,749,188
(有形固定資産合計)	1,365,170		
3 投資その他の資産			
保証金	500,000		
(投資その他の資産合計)	500,000		
資産合計	8,618,293	負債及び正味財産合計	8,618,293

注1) 三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 198,141円

三菱東京UFJ銀行 大阪営業部(庄内) 833,202円

注2) 豊中市 4,535,400円

くらし応援室(801,220)、就航都市(3,674,180) 勤労者ニュース(60,000)

情報の輪サービス(349,650円

北大阪商工会議所 373,108円

注3) 家賃 130,000円

注4) 社会保険料 160,385円

源泉所得税 84,231円

注5) 人件費 1,513,280円

外注費 836,396円

通信費 32,397円

消耗品費 48,016円

平成27年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(特定非営利活動法人ZUTTO)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
事業活動収入の部				
1. 会費収入	165,000	110,000	55,000	10,000×11名
受取寄附金	100,000	107,000	-7,000	
2. 事業収入			0	
A:自主事業部門	25,380,000	31,939,482	-6,559,482	
ZUTTOイベント	50,000		50,000	
講演・講座活動	150,000	135,580	14,420	
助成金活動	500,000	27,800	472,200	
委託事業	22,180,000	25,275,830	-3,095,830	豊中市(3)事業
自主事業	3,000,000	6,500,272	-3,500,272	まいぶれ事業、子ども食堂
3. 助成金等収入	500,000	100,000	400,000	大阪市NPO・市民活動 企画助成事業
4. 雑収入	1,000	92,946	-91,946	
雑収入		92,605	-92,605	
受取利息	1,000	341	659	
当期収入合計	26,146,000	32,349,428	-6,203,428	
事業活動支出の部			0	
支出の部			0	
1. 事業費			0	
自主事業部門	21,640,000	29,356,171	-7,716,171	
ZUTTOイベント	40,000	0	40,000	
講演・講座活動	100,000		100,000	
助成金活動		171,868	-171,868	大阪市NPO・市民活動 企画助成事業
委託事業	19,000,000	22,463,995	-3,463,995	豊中市(3)事業
自主事業	2,500,000	6,720,308	-4,220,308	まいぶれ事業
2. 管理費			0	
運営管理人員費	100,000	10,000	90,000	
地代家賃	700,000	120,875	579,125	
通信費(電話・FAX)	300,000	433,695	-133,695	
旅費交通費	20,000	300	19,700	
水道光熱費	20,000	86,239	-66,239	
事務消耗品費	10,000	0	10,000	
消耗品費	50,000	19,161	30,839	
支払手数料	30,000	179,989	-149,989	木本税務会計事務所他
外注費	50,000	108,000	-58,000	
広告宣伝費	130,000	0	130,000	
図書印刷費	10,000	69,790	-59,790	
会場費	10,000	0	10,000	
会議費	30,000	2,856	27,144	
研修費	20,000	0	20,000	
福利厚生費	10,000	0	10,000	
運 賃	10,000	2,646	7,354	
雑 費	50,000	20,847	29,153	
租税公課	1,800,000	1,629,050	170,950	法人税、消費税等
リース料	30,000	55,840	-25,840	
修繕費	10,000	0	10,000	
システム費	30,000	0	30,000	
減価償却費	100,000	115,677	-15,677	
法定福利費	150,000	147,326	2,674	
当期支出合計	25,310,000	32,358,462	-7,048,462	
当期事業活動収支差額	836,000	-9,034	845,034	
その他収支の部				
その他収入				
その他収入合計				
その他支出				
その他支出合計				
その他収支差額				
法人税・住民税及び事業税		117,500		
当期収支差額	836,000	-126,534		
前期繰越収支差額	2,875,722	2,875,722		
前期繰越収支差額処分額				
次期繰越収支差額	3,711,722	2,749,188		